

高速増殖原型炉もんじゅ 性能試験(炉心確認試験)
 実施状況

13:00現在

概要	温度係数評価等を安全に実施している。		
プラント状態	異常なし。 1次主冷却系流量 約 49%(主モータ運転) 1次主冷却系温度 約262℃ 2次主冷却系流量 約 7%(ポニーモータ運転) 2次主冷却系温度 約255℃		備考
性能試験実施状況	<p>【昨日(6/10)の実績】 温度係数評価継続実施中。 9:20 放出放射性物質挙動評価開始 16:40終了 22:58 1次主冷却系昇温終了(286℃)</p> <p>【本日の実施状況】 温度係数評価継続実施中。 6:44 1次主冷却系流量減少操作(約90%→約49%) 7:08 1次主冷却系降温開始(約280℃→約200℃) 9:15 放出放射性物質挙動評価開始 9:17 新型ナトリウム温度計特性評価開始 崩壊熱評価開始予定(15時頃)、圧力損失変化評価開始予定(17時頃)</p> <p>【明日(6/12)の予定】 温度係数評価を継続実施する。</p>		備考
その他	・1次アルゴンガス系冷凍機(A)の潤滑油漏れについて(別添資料)		備考

		炉心確認試験工程									
		10日(木)	11日(金)	12日(土)	13日(日)	14日(月)	15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)	19日(土)
性能試験工程	プラント操作を伴う試験	⑦温度係数評価			⑥流量係数評価						
		⑧フィードバック反応度評価									
		⑨1次主冷却系循環ポンプコーストダウン特性確認									
		⑮放出放射性物質挙動評価									
		⑯新型ナトリウム温度計特性評価									
	プラント操作を伴わない試験	⑰圧力損失変化評価									
		⑱崩壊熱評価									
		⑰圧力損失変化評価									
		⑱崩壊熱評価									
		⑱崩壊熱評価									
					△ 原子炉停止			△ 制御棒引抜			△ 原子炉停止



平成 22 年 6 月 11 日

このお知らせは、国への報告対象トラブルではありませんが、炉心確認試験中に発生したものであり、参考までにお知らせするものです。

高速増殖原型炉もんじゅ
1 次アルゴンガス系冷凍機 (A) の潤滑油漏れについて
(お知らせ)

1. 発生日時 : 平成 22 年 6 月 11 日 (金) 9 時 50 分頃
2. 発生場所 : 高速増殖炉研究開発センター
高速増殖原型炉もんじゅ 原子炉補助建物 (管理区域)
1 次アルゴンガス系冷凍機・弁操作室 (A-257)

3. 状 況 :

高速増殖原型炉もんじゅ (定格出力 28.0 万 kW) は、炉心確認試験中のところ、9 時 50 分頃、1 次アルゴンガス系冷凍機* (A) の潤滑油の銅パイプ (直径約 6.3mm) が破損して油が漏れていることを確認しました。

9 時 52 分頃、当該冷凍機の運転を停止した後、10 時 24 分、1 次アルゴンガス系冷凍機 (B) を起動しました。

潤滑油の漏れは、1 次アルゴンガス系冷凍機 (A) の運転を停止したことから止まっており、潤滑油の漏れた範囲は約 1.4m×約 0.8m、漏れた量は約 10ℓ です。

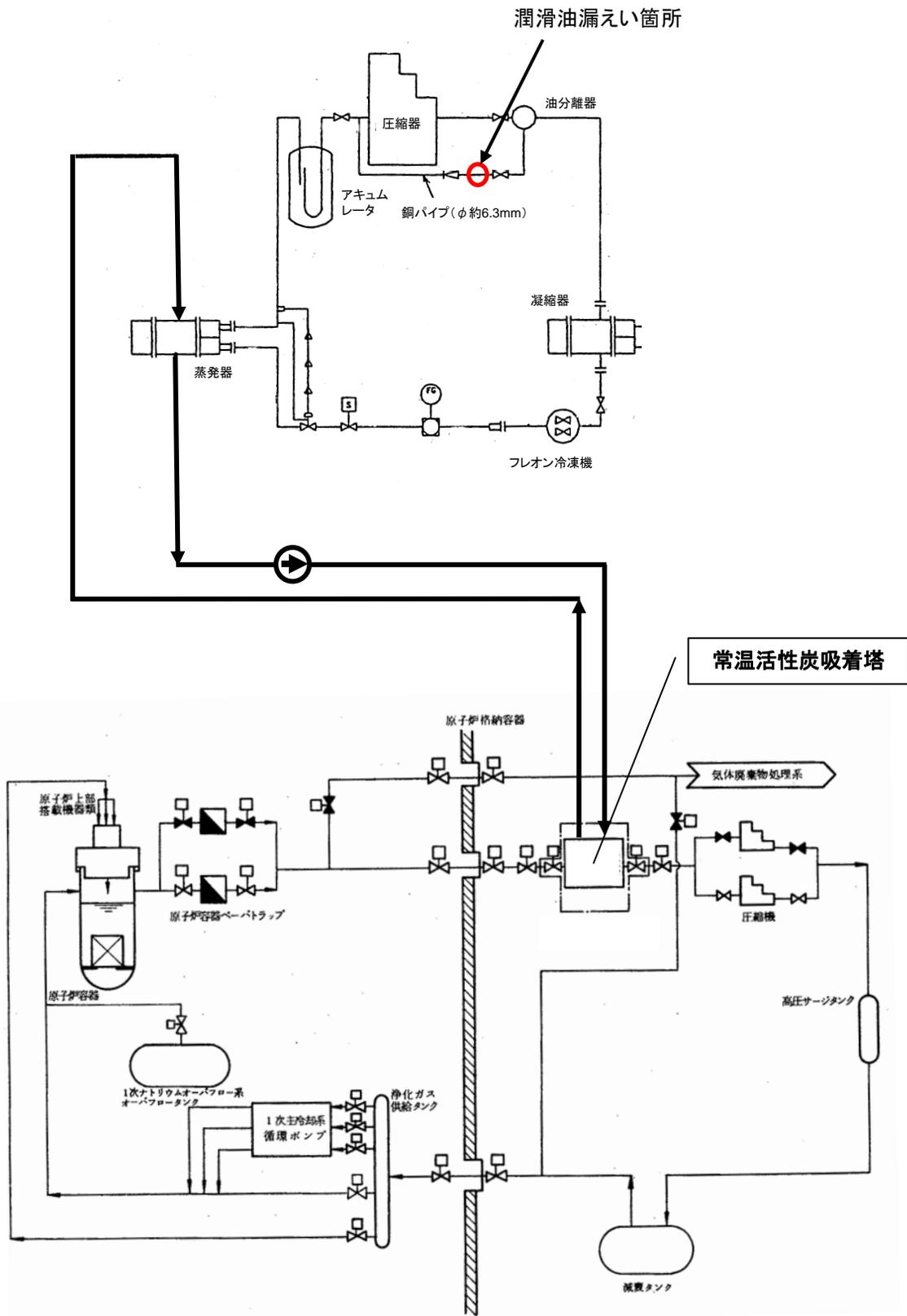
銅パイプが破損した原因は、調査中です。

なお、環境及び炉心確認試験への影響はありません。

* 1 次アルゴンガス系の常温活性炭吸着塔 (1 次アルゴンガス中の希ガス及びヨウ素を吸着し滞留させるための設備) を冷却する設備

添付図 : 1 次アルゴンガス系設備系統図

以 上



1次アルゴンガス系設備系統図